



狭山台小だより

平成 28 年 10 月 18 日 (火)
10 月臨時号
狭山市立狭山台小学校
TEL 04-2958-6792

基本的生活習慣の確立で学力向上を!!

校長 小暮 恒二

急に秋が深まったような気候になり朝夕肌寒さを感じる季節となりました。子供たちは、11月の「狭山台小まつり」に向けての準備を本格化させています。

さて、学校では毎年、児童の学力や体力の状況を調査しています。調査結果は学力や体力の一端ですが、その概要についてお知らせいたします。課題を共有して、学校と家庭で協力し子供たちを伸ばしていきたいと考えます。ご理解ご協力をお願いいたします。

《平成 28 年度「埼玉県学力・学習状況調査」の結果概要》

実施期日：平成 28 年 4 月 14 日 実施学年：第 4、5、6 学年

実施教科等：国語、算数、質問紙調査

この調査は、児童一人一人の学力や学習の状況を把握するとともに、学力の伸びを把握できるようになっています。小学校 4 年生から中学校 3 年生までの学力を 12 のレベルに分割し、さらに各レベルを 3 分割し上から A,B,C としています。すなわち 36 の段階で児童一人一人や学校の学力のレベルを表しています。結果をみると、学年が上がったらレベルが上がるとは限りません。下がることもあります。個人の結果については、1 学期末にお渡ししてありますので、それぞれの課題を明らかにして取り組んでほしいと思います。全体的に基礎的な内容の定着が比較的良好と言えます。本校の各学年児童の学力の状況は以下のとおりです。

各学年・教科ごとのレベル (平均)

	H28 小 4 国語	H28 小 4 算数	H27 小 4 国語	H28 小 5 国語	伸び	H27 小 4 算数	H28 小 5 算数	伸び
狭山台小	6-C	5-A	6-C	6-A	2	5-A	6-C	1
狭山市	6-C	5-A	5-B	6-A	4	5-C	6-B	4
埼玉県	6-C	5-B	5-A	7-C	4	5-B	6-B	3

	H27 小 5 国語	H28 小 6 国語	伸び	H27 小 5 算数	H28 小 6 算数	伸び
狭山台小	7-B	7-B	0	6-B	7-C	2
狭山市	6-A	7-B	2	6-B	7-C	2
埼玉県	7-C	7-B	1	6-B	7-C	2

「規律ある態度」 80%達成項目数

第 4 学年 9/12(12 項目中 9 項目)

あいさつ、やさしい言葉づかい、話を聞き発表する の 3 項目未達成

第 5 学年 12/12

第 6 学年 11/12・・・やさしい言葉づかいの項目が未達成

《平成 28 年度「全国学力・学習状況調査」の結果概要》

実施期日：平成 28 年 4 月 19 日 実施学年：第 6 学年
 実施教科等：国語 A、国語 B、算数 A、算数 B、質問紙調査
 国語・算数の平均正答率(%)

	国語 A (主として知識)	国語 B (主として活用)	算数 A (主として知識)	算数 B (主として活用)
狭山台小学校	74.2	55.9	79.9	47.1
埼玉県 (公立)	71.6	56.7	75.9	46.3
全国 (公立)	72.9	57.8	77.6	47.2

国語 B (主として活用) で全国・県を下回っておりますが、算数 B は同水準、国語 A と算数 A は、全国・県を上回っており、知識的な事項の定着は高く、基礎基本の定着に力を入れてきた成果も表れているものと考えます。

児童質問紙調査

毎日同じくらいの時間に寝て同じくらいの時間に起きている児童の割合が全国・県より高く、家庭での学習時間が 1 時間以上の児童が、平日で 75%、休みの日で 71% となっており、全国より 10% 以上上回っています。読書をしている児童の割合も高く、他の調査項目からも、児童が自信を持って前向きに学習に取り組んでいる様子が結果から見えてきます。

《平成 28 年度新体力テスト》

1 学期に 8 項目について体力テストを行っています。各学年男女別に昨年度の県平均と比較して県平均を上回っている項目数は、次の通りです。

握力：3/12 上体おこし：7/12 長座体前屈：12/12 反復横跳び：10/12
 ショトルラン：10/12 50m 走：8/12 幅跳び：5/12 ボール投げ：9/12

狭山台小学校の課題は、握力、幅跳びです。

新体力テストの総合評価で上位 2 ランク (A、B) の児童の割合の県目標値・・・50%

狭山台小学校・・・62.6% (県目標値の+12.6%)

調査結果から狭山台小の取り組み

全国及び県の学力調査の結果から、全体としては本校児童が平均程度、平均以上の学力を持っていると言えます。思考力など知識を活用する力に課題が見られること、無回答率が高いことから

○思ったこと、考えたことを書いたり、発表し合ったりする言語活動の充実を図ります。

○問題などを最後までやり遂げる根気強さを育む取り組みを進めます。

全国学力・学習状況調査の結果から、寝る時間・起きる時間が定まってい基本的な生活習慣が整っている児童、家庭での学習習慣が確立している児童が多く、学習にも前向きに取り組んでいることが、学習内容の定着につながっていると言えます。引き続き、家庭学習の習慣化や家庭での時間管理 (規則正しい生活) について保護者の皆様のご協力をお願いいたします。

体力面では、目標値を上回っており、高い水準であると言えます。握力・幅跳びを重点にして、引き続き運動に取り組む環境を整えるとともに、体育授業の充実に努めてまいります。

【じどうの みなさんへ】

○きまったじかんに ねて、きまったじかんに おきましょう。・・・早ね・早おき・あさごはん

○かていがくしゅうの しゅうかんを つけましょう。

1 年生：10 分いじょう 2 年生：20 分いじょう 3 年生：30 分いじょう
 4 年生：40 分以上 5 年生：50 分以上 6 年生：1 時間以上